

議会報告会での意見・要望等 《学生との意見交換分》
【分類2であり、類似のものは集約】

市内高校、有明工業高等専門学校、帝京大学とは、以下のテーマにて意見交換を実施し、項目ごとに意見・要望等を整理しているもの。

～ 意見交換テーマ ～

○市内高校

大項目：大牟田の魅力向上

小項目：行きたくなる動物園、大牟田の情報発信、仕事についての考え方

○有明工業高等専門学校、帝京大学

大項目：専門性・技術力を生かしたまちづくり

小項目：行きたくなる動物園、大牟田の情報発信、仕事についての考え方

学校の表記について

高校①：ありあけ新世、三池、明光

高校②：大牟田、大牟田北、誠修

○専門性・技術力を生かしたまちづくり

発言内容	学校
転居により生じる身体的・精神的な負担において、市営住宅の建て替えに伴う転居での精神的な負担を軽減するための研究を行っている。研究では、写真などの思い出が精神的な負担軽減に効果的であると仮定して、定期的に住民とコミュニケーションを取る機会を設けている。	有明高専
地域交流拠点の研究を行っており、児童が放課後に立ち寄ることができる居場所をつくることに関する知見を得るために、天の原校区の「すみよか広場」において、ボードゲームイベントを企画・開催している。	有明高専
まちづくりへの貢献として、例えば、透析患者と交流を深めることで、患者目線による学生の透析に対する学びを深めたい。	帝京大学

まちづくりへの貢献として、帝京大学のオープンキャンパスにおいて、小中学生を対象とした医療機器に触れることができる機会をつくり、将来の医療従事者の増加につなげたい。	帝京大学
地域貢献について、理学療法士として高齢者を対象とした健康増進教室を開催することで、高齢者が元気に過ごすための一助になれる。	帝京大学
地域貢献について、保健師は住民との距離が近いことから、住民の声を聞き、治療に必要な支援を取り入れることで効果の向上が期待されるため、健康づくりの一助になれる。	帝京大学
理学療法士は、動物の治療も行うことから、治療後の犬や捨て犬の回復を促すことによって、その犬たちによるドッグカフェの設置ができるのではないかと思う。	帝京大学

○大牟田の魅力向上

発言内容	学校
大牟田の魅力向上について、キャンプやスポーツなどのアウトドアを取り入れた施策を検討されたい。	高校②
まちづくりについて、以前、小学生と高齢者によるスポーツが行われていたように、若い世代と高齢者の関係を深めるスポーツのイベントを検討されたい。	高校②
市内でのイベントにおいて、子供たちがジャー坊と触れ合えるよう、施設や公園などでのイベント開催を検討されたい。	高校②
ジャー坊の利活用については、著作権があり大変と聞いているため、くまモンのようにお店が自由に利用できる方法を検討されたい。	高校②
石炭アイスを宮原坑で販売しているが、購買意欲が湧かないことから、ジャー坊をつけるなど、写真映えにつながる工夫をされたい。	高校②
市内のイベントについて、季節を感じられるものが、夏の大蛇山のみで少なく、ライトアップ等も少ないことから、観光客が来ないと思われる。人が増えるような季節に応じたイベントを増やしてほしい。	帝京大学

大蛇山について、情報をより一層発信したほうがよい。	高校②
市内にはイオンモールやゆめタウンといった大型商業施設があるため、そうした施設のイベントスペースを活用し、イベントなどを行ってほしい。	帝京大学
別府市には温泉という観光資源があり、広く根付いていることから、観光客が自然と訪れることに加え、音楽フェスを開催してさらなる観光客の増加を進めている。	帝京大学

○行きたくなる動物園 (情報発信について)

発言内容	学校
動物園のY o u T u b eに、ライオンがボールで遊ぶ映像など、普段は飼育員しか見ることができないような映像を投稿してもらいたい。	高校①
動物園のSNSについて、例えばスポーツ選手の誕生日に行われる投稿のように、飼育動物の誕生日に配信や投稿を行うことを検討してほしい。	高校①
動物園などでイベントがあるときには、SNSなどでカウントダウンを行い、あわせてカレンダーの背景を動物にすると、イベントまでの期間も楽しむことができる。	高校①
動物園については、SNSにおいて動物のユニークな行動などの投稿を行い、来場者を増加させるきっかけとしてほしい。	高校①
動物園のSNSでは、飼育員の頑張っている姿をもっと出してもらいたい。そうすることで、動物園に行くきっかけとなり、また、クラウドファンディングなどもやりやすくなると思う。	有明高専
動物園の取組である動物福祉について、若者にそうした取組をPRするのであれば、若者が情報を得やすいSNS等における動画投稿を活用されたい。	帝京大学
動物園のSNSについて、投稿内容から動物福祉の取組を進めていることが分かりづらいため、動物園で直接見たり、体験できるようにすれば伝わると思う。	帝京大学

動物園のInstagramは投稿頻度が多いので、普段はストーリーを活用し、大きなイベントのときなどに投稿するといった、使い分けをしたほうがよい。	高校①
動物園の来園者増加への取組については、動物園の魅力を伝えるための情報発信が不足していることから、様々な場所へのポスターの掲示、SNSによるイベント情報の発信を検討されたい。	高校②
動物園の情報発信については、宣伝・広告の手法がテレビCMからSNSに変わっていることから、今後はインフルエンサーなどの活用を検討されたい。また、SNSは検索しないと目につかないというデメリットもあることから、公共の場のポスター、QRコードなどの掲示も検討されたい。	帝京大学
新たにゾウやホワイトタイガーを飼育することは難しい状況にあるため、現在飼育されているキリンをしっかりとアピールすることで、動物園のアピールにつなげてもらいたい。	高校①
動物園の情報発信については、動物の予想外の行動などはテレビにも取り上げられることから、動物の面白い、笑える場面の発信を増やすことで視聴数が増加すると思う。	高校①
動物園については、他の動物園と比較して、珍しい動物や特徴的なものがない。また、絵本美術館も埋もれている感じがするため、何度も行きたいとは思わない。今後は、動物の食事イベントや、動物福祉の観点から保護動物の治療などに取り組み、SNSやメディアにて発信することで来園者が増加すると思う。	高校②

(動物福祉について)

発言内容	学校
動物福祉については、若者には取組内容が伝わらないことに加え、動物福祉というものが理解できていない。	帝京大学

(飼育動物について)

発言内容	学校
福岡市動物園は知っていても、大牟田市動物園を知らない人が多い。動物園とともに市の認知度を上げるためにも、珍しい動物を飼育してもらいたい。	高校①
有明高専の学生へのアンケート調査において、動物園内に熱帯魚や爬虫類を展示してもらいたいとの意見があった。	有明高専

(施設整備について)

発言内容	学校
動物園での移動を楽しみに変える取組として、動物園通路の壁面に動物に関するクイズなどの掲示を検討してもらいたい。	高校①
動物園内は坂が多いため、体力的に不安な方でも見学することができるような、乗り物の導入を検討してもらいたい。	高校①
動物園の整備計画によると、キリン舎がとても広くなる一方で、動物との距離が離れてしまうため、キリンを近くで見ることができる場所を整備してもらいたい。	高校①
動物園の改修については、今の広々とした空間や景観などを大切にしたい市民もいることから、改修によってそれらが変わってしまうことがないようにしてもらいたい。	高校①
県外からの来園者の増加につなげるため、子供、家族連れが行きやすい動物園となるよう、休憩所の外観や景観などを工夫してほしい。	高校①
絵本美術館については、動物園との関係が分からないことに加え、多くの親が子供に絵本の読み聞かせをしていることから、美術館としてではなく休憩所として活用することを検討してもらいたい。	高校②
動物園と絵本美術館の連携強化として、動物の紹介看板を収蔵している絵本等のキャラクターで作成してもらいたい。	有明高専

<p>動物園には坂が多く、子供たちが歩くのは大変であることから、園内の高低差を利用したジップラインを整備してもらいたい。この整備によって、アクティビティとして楽しむことに加え、普段見ることができない角度から動物を見ることができるというメリットもある。</p>	有明高専
<p>夜間に延命公園へ行ったところ、暗いということもあったが、動物園の場所が分かりにくかったため、動物園への案内を分かりやすくする必要があると感じた。</p>	帝京大学

○大牟田の情報発信

(情報発信の方法、考え方について)

発言内容	学校
<p>公式SNSをよりよいものにするため、市民が欲しい情報を報告するようなフォームを作成し、情報を集めることを検討してもらいたい。</p>	高校①
<p>動画の編集と構成について、元となるオリジナル動画で伝えたいことをショート動画で編集し、ショート動画からオリジナル動画に誘導するような構成としたほうが、視聴数が増えると思う。</p>	高校①
<p>インスタグラムは、説明文を追加することができるので、一言追加することによって、面白い印象を与えるなど、様々な見方につながると思う。</p>	高校①
<p>市内のイベント情報や新規オープンのお店などに関する情報が少ないため、公式SNS等でより多くの情報を発信してもらいたい。</p>	高校①
<p>情報発信については、より広く周知するため、ポスター等の掲示、学校でのプリント配付、市の公式LINEによる情報発信など検討されたい。</p>	高校②
<p>情報発信はSNSが中心になりつつあるが、より多くの市民に情報を伝えるため、不特定多数の市民が集まる商業施設等におけるチラシの掲示など、アナログな手法による情報発信を増やしてほしい。</p>	高校①

(学生のSNS等の利用方法について)

発言内容	学校
出かける際の行き先を決めるためにSNSを活用しているが、SNSのおすすめに出てくる楽しそうな写真や動画の場所へ、実際に行くことがある。	高校②
YouTubeのショート動画から行き先を決め、その後、移動手段や距離などの情報を確認している。	高校②
遊びに行く際などは、SNSのおすすめを活用することが多いが、SNSや検索アプリで地域情報などを検索することもある。また、友人がSNSに投稿している情報も参考にしている。	高校②
有明高専の学生へのアンケート調査において、公式SNS等を見たことがある学生は回答者全体の10%であり、SNSがあることを知らない学生も多くいることが分かった。	有明高専
有明高専の学生へのアンケート調査にて、公式SNSで知りたい情報は、大蛇山などのイベント情報、求人情報、通学時の交通情報に興味があるとの結果だった。	有明高専
SNSの使い方は、連絡手段としてのLINEが一番多く、インスタグラムなどはイベントや飲食店情報などの検索でよく使っている。	有明高専

(市のSNS等に対する印象について)

発言内容	学校
公式YouTubeについて、動画の内容がよくある独特のご当地動画のような情報が多く、まちおこしにあまり興味がない学生には寄り添えていないという印象を持った。	高校①
公式SNSやYouTubeは、本市の人口割合を反映して、高齢者に向けた情報が多いという印象を受けたが、若い世代は高齢者向けの記事を見ても興味を持たない。	有明高専

公式SNSは文章が硬いと思うので、もう少し軟らかく気軽に見られるようなものにしたほうがよいと思う。	高校①
市のSNSについては、ボランティア活動に参加しているので公式LINEを登録している。LINEでは、台風や豪雨情報も入手できるので、高齢者には難しいところもあるかもしれないが、若い世代にはよいツールだと思う。	高校①
通学生は学校に来ることが目的であり、バスで学校に直行することから、市内の企業情報などを見る機会が少ない。加えて、公式SNSなども見ていないことから、そのような情報は入りにくいと思う。	有明高専
インスタグラムの大牟田ホットスポット情報部は、若い世代の市民が運営していることから、普段利用している福岡市のイベントや飲食店の情報に近い印象を受け、新たな気づきなど参考になった。	有明高専
大牟田市のSNSについて、投稿はされているがあまり目につかない。ジャー坊がヒマワリ畑にいるのは目についたことから、そのようなものを投稿するとよい。	帝京大学

(紙媒体に対する印象について)

発言内容	学校
チラシは一通り見るようにしており、興味がある内容や4コマ漫画などは見ることが多いが、内容が難しいものは詳しく見ない。	高校②
カラーのチラシは目を通すこともあるが、大きな文字、目立つところしか見ない。また、チラシなどのQRコードを読み取ることはしない。	高校②

(情報発信を広く効果的に行うための施策・取組について)

発言内容	学校
<p>情報発信やまちおこしの取組に、テレビ局などのメディアに参画してもらうことによって、スムーズな事業展開ができると思う。</p>	<p>高校①</p>
<p>情報発信について、佐賀県では認知度及び魅力も低い中、吉野ヶ里遺跡の新たな発掘がニュースになっている。大牟田市は世界遺産を有しているため、それを活用し、県外の人々の目につくよう、メディアによる情報発信を行うことが一番有効と思われる。</p>	<p>帝京大学</p>
<p>情報発信として、大牟田大使にPRをしてもらうという方法もあると思う。</p>	<p>有明高専</p>
<p>多くの観光地では、駅などに銅像や看板など趣向を凝らしたものがあるが、大牟田市にはそのようなものがない。</p>	<p>帝京大学</p>
<p>他市では、ラジオを全世帯に配付して情報発信を行っているが、ラジオは情報発信の方法として、高齢者に向いていると思われることから同様の取組の実施を検討されたい。</p>	<p>帝京大学</p>
<p>大牟田市は世界遺産を有するまちなので、世界遺産に関するPRを増やしてもらいたい。</p>	<p>有明高専</p>
<p>福岡市から大牟田市への移動は、乗り換えがなく、1時間程度で移動できることをアピールし、人口増加につなげられたい。</p>	<p>帝京大学</p>
<p>大川市は木工という特色を生かした木工祭があり、全国から観光客が来ているが、大牟田の炭鉱は若者に知られていないため、若者を含めた来訪者が増えるよう有名なものを一つに絞った情報発信を行われたい。</p>	<p>帝京大学</p>
<p>情報発信については、他市ではクリエイターと契約してイベントを盛り上げている実績があることから、そのような取組を検討されたい。</p>	<p>帝京大学</p>
<p>情報発信では、ジャー坊が名産、名所などを紹介すると手を止め、見ようと思う。</p>	<p>帝京大学</p>

○仕事についての考え方

(職業・進路等の選択について)

発言内容	学校
有明高専の学生へのアンケートで、就職に関する意識調査を行ったところ、大牟田市外への就職を考えている学生が多く、市内で就職を考えている学生はほぼいないという結果となっている。	有明高専
有明高専の学生は、高専に進学するために広域から集まっている。そのような選択をしてきた学生は、地元に残るという考えよりも、自分のやりたいことに向かって進むことを考えており、就職においても希望する企業に就職することを優先して進路を決定している。	有明高専
有明高専の学生へのアンケートで就職先に求めるものについて調査したところ、高賃金、働きやすいということが挙げられ、学生が魅力を感じる企業は市外に多いという印象がある。	有明高専
市と協働するような機会が増えることによって、就職に対する考え方などは変わる可能性があるかもしれない。	有明高専

(支援策等について)

発言内容	学校
小売店が閉店する理由として人手不足があると聞くが、このような業種などへの就業支援を行うことで、小売店への就業が促進されると思うので、そうした若者への支援策を検討してもらいたい。	高校①
若者の市外への就職率が高いため、大学を増やすことなどによって、市外から市内への人の流れをつくり、そのまま市内に就職するような仕組みをつくってもらいたい。	高校①
定年年齢が引き上げられる中、若い世代が定年を迎える頃に定年年齢がさらに上がるというような状況を改善するためにも、少子化対策を検討してもらいたい。	高校①

定年年齢が引き上げられ仕事を続けざるを得ない状況となっている中、退職金が減っていることから、金銭的な不安を解消するような対策を検討してもらいたい。	高校①
保育士や教職員といった子供と関わる仕事に就きたいと考えているが、ストレスなどにより退職する人がいるため、安心して住むことができるよう、市がセカンドキャリアの支援等を行ってほしい。	高校①
教員の勤務状況について、過労、ストレスなどにより体調を崩すといった状況にあることから、負担軽減のためのサポートなどに取り組んでもらいたい。	高校①

**○その他（地域課題等に関すること）
（人口維持、健康づくりに向けた取組について）**

発言内容	学校
少子化対策として、兵庫県明石市では子育て世代への金銭的支援、子供の遊び場やイベントの充実などにより、10年連続で人口が増加している実績があることから、本市でもこれらの施策を検討してもらいたい。	高校①
喫煙について、他県では、学校や医療施設だけでなく、周辺での路上喫煙も禁止していることから、そのような禁煙の取組を参考としてもらいたい。	帝京大学

**○その他（市内交通に関すること）
（バスについて）**

発言内容	学校
大牟田駅西口及び東口のバスについて、通学・通勤時間帯は特に乗客が多いことから、ラッシュ時間帯の増便とともに、日中帯についても学校の授業時間帯に配慮した運行を検討されたい。	有明高専 帝京大学

有明高専行きのバスの本数を増やすのは、採算性などの課題もあることから難しいと思うが、自転車のレンタルサービスがあれば多くの利用が望めると思う。	有明高専
---	------

(交通アクセス等について)

発言内容	学校
大牟田には、天神から電車を乗り換えることなく来ることができる交通の便のよさがあることから、駅を大きくし、テナント等を増やせばさらによくなると思う。	帝京大学
交流人口を増やすため、電車や沿岸道路などの充実した交通インフラや世界遺産、動物園などの観光資源を活用し、駅や観光施設からのルートを確認されたい。	帝京大学

(地域交通と生活環境について)

発言内容	学校
駅と自宅が遠く、市内のバスも本数が減って不便であるため、交通の便がいいところに住みたい。	高校②
住むなら交通の便がよいところで安心安全なところ。	高校②

○その他（まちづくりに関すること）
（市民相談等について）

発言内容	学校
大牟田市ホームページにおける市民からの質問に対する回答は、検討してまいりますなどということしか記載されておらず、具体的な回答がない。	帝京大学

（若者と市の協働について）

発言内容	学校
おおむた若者会議やイベントなどを実施しており、若者が活動しやすいまちであると思うが、これらの活動があまり知られていないという一面もあることから、広くPRをしてもらいたい。	高校①
大牟田市では、若者と市が関わる機会が多く、様々なことを変えようとしている姿勢を感じたため、そういうところは強みだと思う。	帝京大学
大牟田市における学校同士の交流については、今回のような議会体験会に加え、秋祭りなどのイベントで他校の先生から意見・指導を受けることができる環境が整えられており、とてもよいと思う。	高校①

（青春祭について）

発言内容	学校
青春祭については、他校との交流によって、他校の魅力を認識し、自校の魅力向上について考える機会となるとともに、学校間の交流も深まることから、このような交流イベントの継続を検討されたい。	高校②

(ボランティアについて)

発言内容	学校
ボランティア活動の情報発信について、ボランティアの募集に関する情報の発信に加え、活動後の結果や状況の報告も行ってもらいたい。	高校①
ボランティア活動などについて、企業と学校で取り組むことができるものを積極的に周知してもらうことで、よりボランティアに取り組みやすくなるよう、対応を検討してもらいたい。	高校①
有明高専の学生会では地域交流の一環として、地区公民館などで開催されるイベントなどに、学生ボランティアとして積極的に参加をしたいと考えている。	有明高専

(施設活用等について)

発言内容	学校
学校の合併により生じた廃校において、カフェの設置やグラウンドへのキャンピング施設の整備などにより、施設を有効に活用してもらいたい。	高校①
大蛇山や様々なイベントがあり、住みやすいまちだと思っている。また、子供たちを対象としたイベントにボランティアとして参加をする中で、市内に親と子が触れ合える施設があるのはよい点だと思った。	高校②
大牟田駅周辺に若者向けの店が出店しているところがいいと思う。	帝京大学

(施設・環境の整備について)

発言内容	学校
イオンモールに大牟田らしさを出すことで人が集まると思う。また、駅にSNS映えを意識したフォトスポットをつくることで人が集まると思う。	高校②

<p>有明高専の学生へのアンケート調査において、有明高専近くには飲食・小売店が2店舗しかないことから、カフェ・飲食店、娯楽施設などの設置を望む声が多い。また、大牟田駅周辺にも同様の施設を求めているため、空き店舗等を活用するなどして、施設の誘致を進めてもらいたい。</p>	有明高専
<p>大牟田のイメージは炭鉱となっており、遊びに行くところというイメージがないため、若者が通う古着店やカフェ、イベント会場など、天神に似せたまちづくりを行えば、集客が見込めると思う。</p>	帝京大学
<p>行きたくなる動物園と仕事についての考え方というテーマにおいて、動物園が家族連れを対象としていることから、駅や商店街の空き店舗を活用した、職業体験ができる施設があると、知名度が上がり、来場者や観光客の増加が見込めるのではないかと思う。</p>	有明高専
<p>大蛇山は魅力的な祭りだが広く認知されていないため、観光地のようなまちづくりを進め、来訪者の増加につなげてほしい。</p>	帝京大学
<p>市内には空き家が増えて良くないイメージを持たれることから、改善してもらいたい。</p>	高校①

(道路整備等について)

発言内容	学校
<p>有明高専の学生へのアンケート調査より、学校周辺は夜になると街路灯がなく暗いことから、街路灯を増やしてもらいたいとの声があった。</p>	有明高専
<p>道路整備について、歩道や車道の道路幅が雑草等により狭くなっているため、対応を検討してほしい。</p>	帝京大学
<p>三池港周辺は、街灯がなく、夜間暗いことから、街灯などを設置してもらいたい。</p>	帝京大学
<p>大牟田駅西口は、待ち合わせ場所として活用されているにも関わらず、夜間に若者がスケートボードをしており通行の妨げになっていることに加え、バイクの騒音がひどい状況となっていることから改善してほしい。</p>	帝京大学

(要望等について)

発言内容	学校
店舗などの灰皿の撤去によって、路上喫煙や歩きたばこが増えている印象があることから、喫煙場所を整備した上で撤去を進める必要があると思う。	帝京大学
リサイクルについて、集積所や時間が決められていることでリサイクルに出すことができないため、燃えるごみと同様に戸別収集をしてもらいたい。	帝京大学

上記の意見・要望等につきましては、市当局に伝えるとともに、真摯に受け止めて善処するよう依頼しています。

また、これらの意見・要望等につきましては、必要に応じて、議会の常任委員会や特別委員会の場合などで、議員から直接、市当局に考え方等を尋ねたり要望として伝えたりすることとしています。